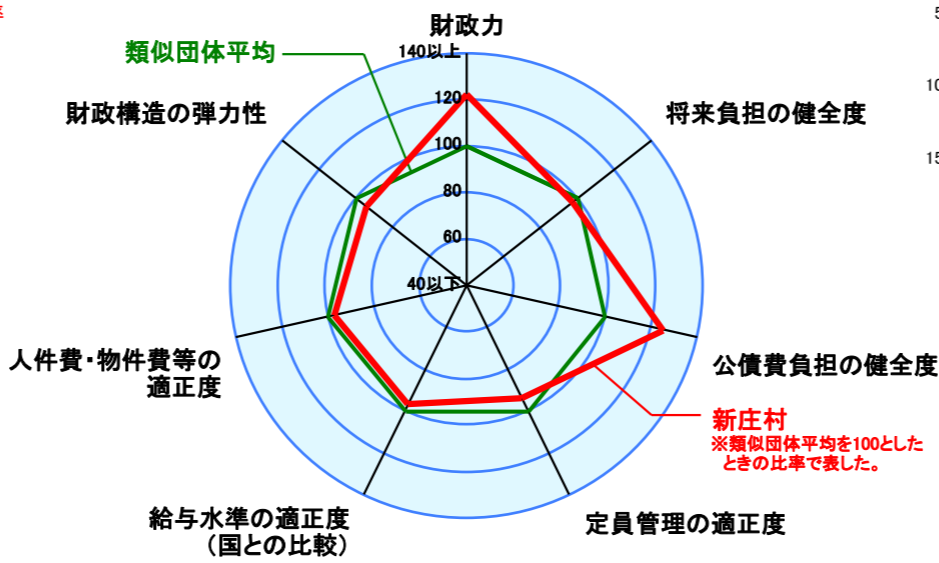
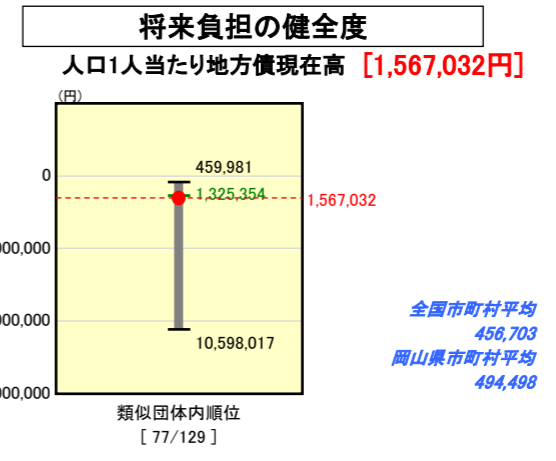
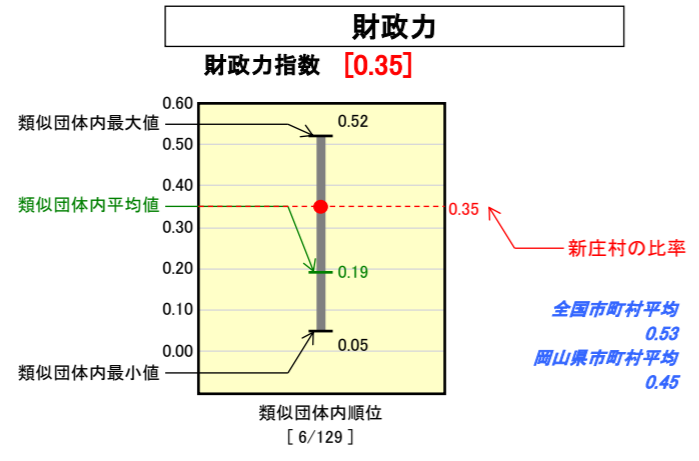


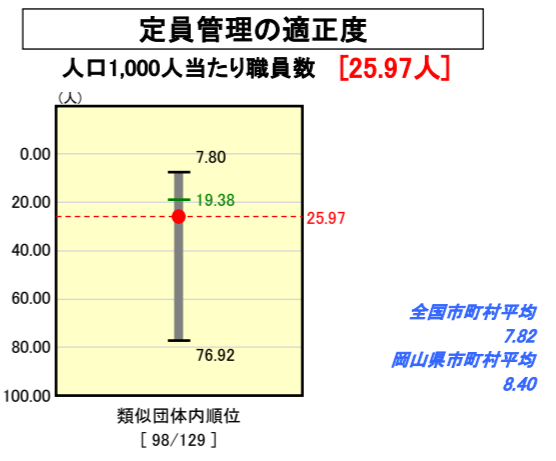
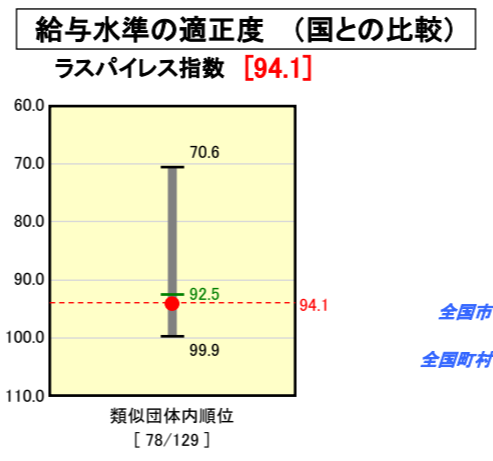
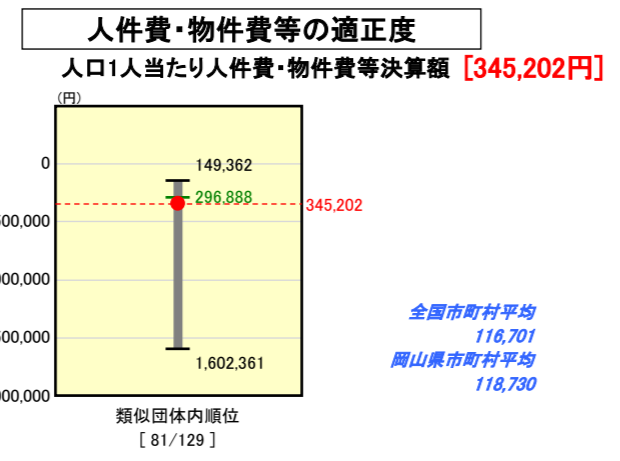
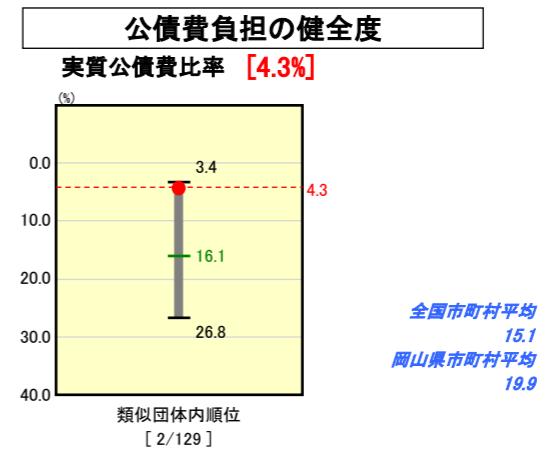
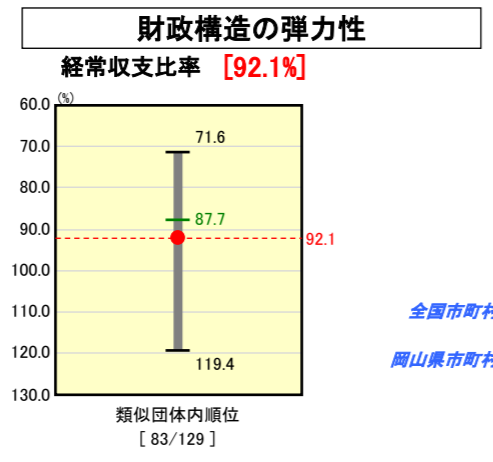
# 市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

## 岡山県 新庄村

人口	1,078	人(H19.3.31現在)
面積	67.10	km <sup>2</sup>
歳入総額	1,407,493	千円
歳出総額	1,314,404	千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

**財政力指数:** 償却資産である固定資産税が歳入全体の16%を占めており、0.35と類似団体の平均値を大きく上回っている。しかし毎年△3.4%の減少が見込まれるため、今後とも行政の効率化に努めることにより財政の健全化を維持していく。

**経常収支比率:** 平成15年度までは70%台と良好な数値を示していたが、平成16年度に86.3%、平成17年度は87.6%、平成18年度は92.1%となり類似団体の平均を上回っている。今後は人件費の削減など行財政改革への取組みを通じて、義務的経費の削減を図り改善に努めていく。

**実質公債費比率:** 交付税措置のある起債(地域総合整備事業債)の繰上げ償還を行なったため、4.3%と良好な数値を示している。しかし簡易水道特別会計・下水道特別会計の起債額が増加してきたため、今後は数値の上昇が見込まれる。そのため一般会計内での起債額の抑制に努めていく。

**人口1人当たり地方債現在高:** 類似団体平均を上回っている。主な要因としては平成14年度から平成18年度にかけて行なった村道改良事業、モチ加工場建設、公営住宅建設、情報基盤整備事業等による。今後は新規地方債の発行の抑制により類似団体平均の水準となるよう努める。

**ラスパイレース指数:** 類似団体平均よりも上回っているが、全国平均よりも大幅に下回っている。今後とも新規採用職員に対する特別昇給の廃止等を通じ引き続き縮減に努めていく。

**人口1,000人当たり職員数:** 類似団体平均よりも7人程度上回っているが、昨年の8人程度に比べ減少している。これは平成18年度において2名退職しているが、採用は1名にとどめたためである。今後は住民サービスを低下させることなくIT活用、事務分掌の見直しを行ない、類似団体平均の水準まで職員数の削減につとめ定員管理の適正化を図っていく。

**人口1人当たり人件費・物件費等決算額:** 人件費、物件費及び維持補修費の合計額の人口1人当たりの金額が類似団体平均を上回っている。これは人口1,000人当たり職員数が類似団体平均を7人程度上回っており、今後は定員管理の適正化を図っていく。また行財政改革の取組みを通じて物件費の抑制に努める。